

うきしま

第45号

平成22年12月20日
PTA広報部

★生活体験発表会

九月二十四日（金）に京都市のホテルで平成二十二年生活体験発表会が開催されました。府内の定時制通信制高校十校から十一名が参加し、本校からは三年市川華乃子さんが代表で出場しました。「私の出発」というテーマによる堂々たる見事な発表で、観客に大きな感動を与えてくれました。（奨励賞受賞）



★一年担任 児玉祐輝

入学から早八ヶ月が経ち、十二月となりました。一学期とは一転、クラスの状態が大きく変わった二学期でした。夏休みが終わって二学期

に入り、授業よりも仕事や遊びを優先し欠席する生徒が増え、授業に参加しない生徒が増え、落ち着いた雰囲気ではなくなりました。また教室にいる生徒の数も少しづつ減っていきました。しかし、二学期の中間考査が終わった頃から、現状に危機感を感じ、まず出席しよという意識が始め、少しずつ落ち着きを取り戻してきましました。そして授業中自発的に質問する生徒が増え、クラスが活気付き、現在では、クラスのように感じていきます。二学期は大きな学校行事、文化祭がありました。浮島分校での文化祭は初めてで、最初どんなことをするのかイマイチが湧かず、ステイジ発表として何をするか、なかなか決まりませんでしたが、様々な意見を出し合いました。紙芝居、ノキオ」をすることに作りまし、積極的に紙芝居を作り出す生徒がいる一方、な



かなかなか準備をしようとしな内、対立する場面もありまし無事文化祭を終えることができた。文化祭を通じて、周りに気を配り、まとまって行動しようとする意識は芽生え始めました。今年だ全員が協調性を持ち、一年生という集団として行動できる状態ではあります。今後授業や行事を通じて、団結していくことを期待しています。

これからの冬休みに入り、す。休み明け、二学期のはじめのようない状態に再びならなというぐらいい意識で、三学期に臨んでほしいと思っ

★一年担任 山本彰治

二学期も終わりに入り、二学期も終わりになりました。本年度の授業も残り正味二ヶ月も無くなつてきました。当初十七名ですが、三学期を待たず早くも欠課オーバーになった教員も抱える生徒、あと一回欠席をすればその教科の欠課オーバーとなる生徒も出てきました。

我々は日々生活していく中で何が起るかわかりません。ギリギリまで休みすぎると、本当に休まなくてはいけないうちに休めないう状況になってしまふので、学校に来られる時には頑張って来てほしいと思います。

生徒が学校に行きやすい環境作りや、声かけなどをお願いしたいと思っております。二学期のメインは十一月に行われた文化祭です。一月に今年も二年生は合奏を全員で歌いました。頑張つて三曲練習し、時には生徒とぶつかつたり、時にはマイクが、参加者全員が大きな

この年の現実を、果たして我が

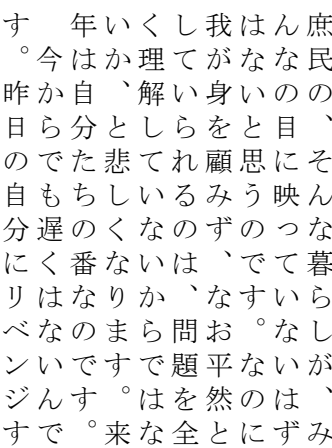
★ 三年担任 森脇尚志



声で歌い？無事終了する事
がでましました。みんなそれ
なり頑張りました。当日欠
つ残念だったのは、生徒
席者が多かった事です。生
徒が自主的に参加し、生徒
自身が盛り上げてもらえら
と担任としても嬉しいの
です。三学期は期間が短い
が、厳しい寒さが続き雪が
降る日もあり学校に来るの
がイヤになる日もあると思
います。生徒諸君には最
後まで頑張ってもらいたいと思
います。みなさん、よい新年
を迎えられる事を願って終
わりとさせていただきます。

つ気もね、やり始めないと、やる
ては出ないんだよ！」って言
うので、人生の先輩として、

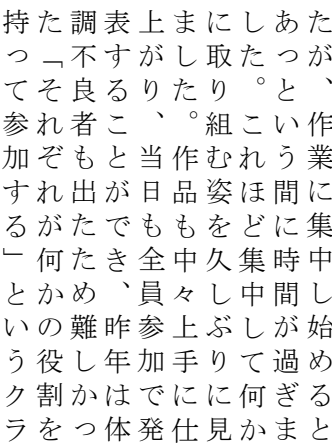
★ 四年担任 余田翔太



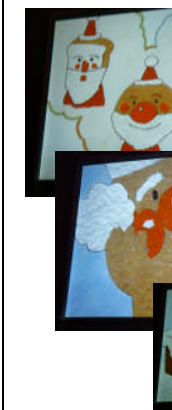
クラスの諸君は同じ目線で捉
えてくれているので、しよ
か。世は正に「最悪の事態」
に陥っているのです。この事
は、この事態を突破するため
は何が必要か。それはズバリ、
「最悪の事態」を正面から受
け止める「現実眼」を持つこ
とだと思えます。その姿勢な
くして次の段階には到底進め
ません。悲しいかな、その姿
勢が我がクラスには見られな
いのです。今世間は、この不景
気な現実を前に、冷静さを失
つています。冷静さを失った
々の暮らしかるも、実感でき
す。もうたええ、苛立ち、ど
よ。もうたええ、苛立ち、ど
庶民の、そんな暮らしかるも
はないの、思っている。な
は、我が身を顧みず、な問題
我が身を顧みず、な問題
く、理に解いて、映る。な
い。か、自分たちの番はな
年。今からでも遅くはない
す。昨日の自分を持ち、生
る。昨日の自分を持ち、生
諸君に持つて欲しいです。
その、やり始めないと、やる
うので、人生の先輩として、

また、二学期の半ばから卒

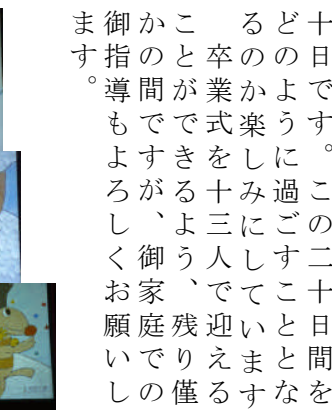
★ 三年担任 森脇尚志



文化祭は「ちぎりました。今
四年生は「ちぎりました。今
に挑戦しました。細かい作業
ばかりで、皆苦労してしま
た。この作業に集中してしま
あ。この作業に集中してしま
した。この作業に集中してしま
に。この作業に集中してしま
ま。この作業に集中してしま
上。この作業に集中してしま
表。この作業に集中してしま
調。この作業に集中してしま
た。この作業に集中してしま
持。この作業に集中してしま
ス。この作業に集中してしま
する。この作業に集中してしま
だ。この作業に集中してしま
が。この作業に集中してしま
見。この作業に集中してしま
祭。この作業に集中してしま
す。この作業に集中してしま



★ 三年担任 森脇尚志



業後の進路への動きが本格
的になり、その中で大
変厳しいですが、その中
も内定や合格を得た生徒も
います。まだ決まっていな
い生徒も、まだ決まっていな
る進路を実現できるよう、
最後まで学校全体で指導し
ていきます。毎回の事の繰り返しに
なりませんが、欠課時の増
加が気になります。現状を
把握させるために、各教科の
欠課時数を担任・教科担当
の先生を通して常に連絡し
ています。この点だけは
いつまでも経っても改善され
ていません。三学期は約二
生が登校すべき日数は約二
十日です。この二十日間を
どのよう過ごすか、と
るのか、楽しみに迎えます。
卒業式を十三人で迎える
ことが、御家庭での
か、御指導もよろしく願
います。

★ 進路指導部長 榎本修作

四年生の進路決定状況を
お知らせします。
卒業予定者十三名中、学
校紹介就職内定者一名(来
年四月一日より正社員とし
て勤めます。就業予定場所
は福井県高浜市)、継続就
職等八名、進学(含予定)二
名、未定二名です。予想以
上に、今年も求人数が減少
し、学校紹介就職が著しく
難化しました。その中で、
浮島分校の生徒諸君は健闘
してくれましたが、まだ決
まらず就職活動を粘り強く
続けています。生徒諸君もいま
す。また、継続就職を考え
ている生徒の中にもさらに
条件のよい職場を探し進路
指導部に相談に来る生徒も
います。精一杯支援せねば
と考えています。
本年度の就職支援の特徴
として、京都府就職支援セ
ンターの活動や早期からの
地元ハローワークの支援が
あります。必要であれば詳
しいことは進路指導部まで
お尋ね下さい。
今年の就職戦線を振り返
って、生徒諸君が合格す
るための三つのポイントを
お知らせします。特に下
級生は次のことを今から意

識して中身のある学校生活を
送ってください。
①出席(含学校行事)状況
が良好であること(最重
要)

②学習面で成果をあげる
こと

③きっちりしたマナーを
身に付けること

やるべきことをやれば目標
は達成できます。逆に油断を
しやるべきことをやらない
と、きっちり厳しい結果が出
ません。
自分の人生を自分の力で切
り開いてください。一緒にが
んばりましょう。

★ 保健部長 森脇尚志

昨年の今頃は新型インフル
エンザが猛威をふるっていま
した。今のところこの地方に
はそのような傾向は見られま
せんが、油断は禁物です。風
邪の引き初めには特に気をつ
けましょう。
十一月の初め頃から、京都
府にも感染力胃腸炎に罹る人
が増えています。京都府は全
国的に流行の兆しを見せ、お
り、その勢いは発達傾向にあ
るようです。症状としては吐
き気・嘔吐・下痢・腹痛・発
熱等がみられます。このよう
な症状が出たときは、必ず医

★ 編集後記

療機関で受診しましょう。予
防には食事前の手洗い、食
品の確実な加熱(八十五度以
上一分超)が大切です。
今後寒さが厳しくなるにつ
れて、インフルエンザの流行
も予想されます。手洗いやう
がい等で感染を積極的に予防
しよう。
平成四年四月二日、平成五
年四月一日生まれの人で、
麻疹・風疹の予防接種をまだ
受けていない人は、早めに接
種するようにしてください。



れた十一月十二日(金)開催さ
れた文化祭で、本年度もP
Aによる模擬店を出店しまし
た。ワイワイとみんなで大
し。楽しく過ごせました。味
年度も楽しく過ごせました。
取りも組んだら、いなかの大
で取り組んだら、いなかの大

癒しの空間



= 今後の予定 =
12月21日 ~1月7日 補充・補習
1月11日 始業式
13日 新春カルタ大会
26日 漢字検定④
26日~31日 4年学年末考査
2月10日 ボーリング大会

います。
今年ももう数えるほどに
なりました。まだまだ寒く
なるでしょうが、インフル
エンザ等お身体には十分気
を付けて良い年を迎えられ
ますように。
編集員 久代 悦子
高橋 美鈴